



今年初の出張は香港であった。

午前中に香港での仕事を首尾よく終えて、午後はエアポートエクスプレス（空港特急）の香港駅にいた。ここでチェックインも済ませてしまえば、重くかさばるスーツケースともおさらばで、身も心も解放状態となる。

夕刻のマニラ行き便までは暫しの時間があり、久々の周りの散策である。

香港駅が入る国際金融センタービル（IFC Tower）からの立体回廊を海側に向かい進む。

その正面には埠頭が立ち並び、周辺の場所へ行きかうフェリーがひっきりなしに出入りする。

そのなか東端に位置する7号埠頭には、対岸の九龍側と結ぶ、かの有名なスターフェリーが接岸する。

埠頭に付属するロニアル形式の建物は時計台を有し、荘厳、かつ歴史の重みを醸し出す。

その一角のテラスに張り出したカフェ。

そこに、談笑のなかにも時には真剣な表情を見せながら、（中国）将棋に興じる老人が二人。

遠く霞んだ九龍側のビル群。

ビクトリアハーバーを行きかうフェリーの汽笛

香港の午後のひとときがゆったりと流れていく。